令和　　年　　月　　日

主任技術者・現場代理人の兼務について（申請）

　(申請先)

（本工事①、②、③又は④）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　　　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　印

下記の工事間において、主任技術者・現場代理人の兼務を申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 兼務者氏名 |  |
| 連絡先 (携帯番号) |  |

|  |  |
| --- | --- |
|  | 既に配置されている工事 |
| 本工事①（１件目） | 本工事②（２件目） | 本工事③（３件目） |
| 工事名 |  |  |  |
| 発注者名 |  |  |  |
| 工事場所 |  |  |  |
| 請負金額 | 円 | 円 | 円 |
| 契約年月日 | 令和　　年　　月　　日 | 令和　　年　　月　　日 | 令和　　年　　月　　日 |
| 工期 | 令和　　年　　月　　日　～令和　　年　　月　　日 | 令和　　年　　月　　日　～令和　　年　　月　　日 | 令和　　年　　月　　日　～令和　　年　　月　　日 |
| 工事概要 |  |  |  |
| 予定下請金額の合計額 | 円 | 円 | 円 |
| 兼務する職種 | 主任技術者・現場代理人 | 主任技術者・現場代理人 | 主任技術者・現場代理人 |
| 施工体系 | 元請・下請 | 元請・下請 | 元請・下請 |
|  |
|  | 既に配置されている工事 | 新たに配置しようとする工事 |
| 本工事④（４件目） | 相　手　工　事 |
| 工事名 |  |  |
| 発注者名 |  |  |
| 工事場所 |  |  |
| 請負金額 | 円 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 契約年月日 | 令和　　年　　月　　日 | 令和　　年　　月　　日 |
| 工　　　　　　　　期 | 令和　　年　　月　　日　～令和　　年　　月　　日 | 令和　　年　　月　　日　（予定）　～令和　　年　　月　　日　（予定） |
| 工事概要 |  |  |
| 予定下請金額の合計額 | 円 | 円 |
| 兼務する職種 | 主任技術者・現場代理人 | 主任技術者・現場代理人 |
| 施工体系 | 元請・下請 | 元請 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工事間の直線距離、移動距離、時間及び移動手段 | 兼務件数２件の場合 | 本工事①　⇔ 相手工事：　直線距離：　　　　㎞　　移動距離：　　　　㎞　　時間：　　　分　　移動手段： |
| 兼務件数３件の場合 | 本工事①　⇔ 本工事②：　直線距離：　　　　㎞　　移動手段：本工事①　⇔ 相手工事：　直線距離：　　　　㎞　　移動距離（最短）：　　　　㎞　（時間：　　　分）本工事②　⇔ 相手工事：　直線距離：　　　　㎞　　移動距離（最長）：　　　　㎞　（時間：　　　分） |
| 兼務件数４件の場合 | 本工事①　⇔ 本工事②：　直線距離：　　　　㎞　　移動手段：本工事①　⇔ 本工事③：　直線距離：　　　　㎞　　移動距離（最短）：　　　　㎞　（時間：　　　分）本工事②　⇔ 本工事③：　直線距離：　　　　㎞　　移動距離（最長）：　　　　㎞　（時間：　　　分）本工事①　⇔ 相手工事：　直線距離：　　　　㎞本工事②　⇔ 相手工事：　直線距離：　　　　㎞本工事③　⇔ 相手工事：　直線距離：　　　　㎞ |
| 兼務件数５件の場合 | 本工事①　⇔ 本工事②：　直線距離：　　　　㎞　　移動手段：本工事①　⇔ 本工事③：　直線距離：　　　　㎞　　移動距離（最短）：　　　　㎞　（時間：　　　分）本工事①　⇔ 本工事④：　直線距離：　　　　㎞　　移動距離（最長）：　　　　㎞　（時間：　　　分）本工事②　⇔ 本工事③：　直線距離：　　　　㎞本工事②　⇔ 本工事④：　直線距離：　　　　㎞本工事③　⇔ 本工事④：　直線距離：　　　　㎞本工事①　⇔ 相手工事：　直線距離：　　　　㎞本工事②　⇔ 相手工事：　直線距離：　　　　㎞本工事③　⇔ 相手工事：　直線距離：　　　　㎞本工事④　⇔ 相手工事：　直線距離：　　　　㎞ |

・上表の工事間の直線距離については、添付の位置図に同心円を記入することで代えてもよい。

※本工事①②③④　：既に契約している工事で、現在、主任技術者・現場代理人として配置されている工事

※相手工事　　　　：新たに契約しようとする工事で、これから主任技術者・現場代理人を兼務で配置させようとする工事

第　　　　　号

令和　　年　　月　　日

住　　　　所

商号又は名称

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　様

主任技術者・現場代理人の兼務について

申請のありました工事間において主任技術者・現場代理人が兼務をすることを

（承認します。　承認しません。）

（本工事①、②、③又は④）

（発注者）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 印

注１）新たに配置しようとする工事において、既に配置している工事の兼務の承認が必要な場合（発注者が本局と異なる場合）、当該様式を用いて発注者に申請すること。

注２）工事概要及び工事場所を示す資料（契約書の写し、位置図等）を添付すること。

注３）本工事①～④の発注者が異なる場合は、発注者毎に作成し、それぞれの発注者から承認を得ること。

注４）本工事欄には、各発注者が兼務の可否を判断できるよう、兼務する全ての工事を記載すること。

注５）下請で配置している工事については、兼務の承認を求めないものとする。

注６）不要な欄及び文字は斜線等で消すこと。

注７）当該承認書の写しを様式「（施工様式－５１）主任技術者・現場代理人の兼務について」に添付すること。

（施工）R2.12改A4